

項 目	チーム・人数(人)	期間	会場
<b>①【公益目的事業】</b>			
<b>第一 指導・普及事業</b>			
<b>【目的】</b>			
・正しいサッカー及びフットサルを普及するために、県民に対して、健全で安全なスポーツ環境を提供する必要がある。これを実現するためには、何よりもまず、指導者と審判員の養成とその質の向上が不可欠である。指導者と審判員は、児童や青少年の各年代の身体的、技術的な発達度合いに応じた適切な指導方法を体得し、正しいルールを理解する必要がある。正しい指導ができる指導者と審判員のもとで、安全に継続して楽しみながらプレイすることが、児童や青少年の健全な発達を促し、可能性を引き出し、素質を開花させることに繋がる。			
<b>1. 選手及び指導者育成事業</b>			
<b>【内容】</b>			
・当該事業は、選手の育成・強化を通じて競技力の向上を図り、指導者を養成して埼玉県民のサッカーのレベルアップを図ることにある。			
<b>【成果】</b>			
今までの積み重ねになるが、登録選手が60,000人で全国で2番目を維持している。また登録指導者も6,000人で全国2番目を維持した。			
C級コーチ養成講習会	113人	通年(年3コース)	埼玉スタジアム他
D級コーチ養成講習会	153人	通年(年4コース)	埼玉スタジアム・県内学校等
キッズリーダー養成講習会 U-10コース	73人	通年	県内各地
キッズリーダー養成講習会 U-8コース	26人	通年	県内各地
キッズリーダー養成講習会 U-6コース	135人	通年	県内各地
C・D級コーチリフレッシュ研修会	971人	4月～3月	県内学校等
A・B級コーチ推薦選考会	27人	11月15日、12月21日	東京国際大学
県トレセンU-12		通年	県内各地
県トレセンU-13、U-14、U-15		通年	県内各地
県トレセンU-16	44人	通年	県内各地
県GKトレセン	196人	通年	県内各地
女子トレセンU-12、U-14、U-15、U-18		通年	県内各地
女子GKトレセン	57人	通年	県内各地
関東トレセンリーグU-12、U-13、U-14、U-15、U-16		通年	県内各地
トライアルSFA		通年	県内中学校・高校
キッズ(U-10)エリートマッチ		通年	県内各地
<b>2. 審判員養成事業</b>			
<b>【内容】</b>			
・本法人が主催する競技会は、日本協会が認定する有資格者の審判員によって行うことが前提となっている。公認3級及び4級の審判員の養成は、都道府県サッカー協会が担当するため、本法人では日本協会の審判資格体系に基づく審判資格認定講習会を実施し、資格の認定を行う。また、有資格者の資質を高めるための研修会(審判トレセン)、資格更新のために行う更新講習会、審判の指導や評価を行うインストラクター養成講習会等を実施する。さらに各種大会に審判員やインストラクターを割当て、派遣することも行う。			
<b>【成果】</b>			
・有資格者数20,000名であった。特にユース年代の審判員数の増加が著しい。また、若い年代の審判員が増加傾向にあり、県内全体の底上げに繋がっている。			
3級審判インストラクター研修会	163人	通年	県内各地
上級審判員研修会	約40人	6月7日、8日	大宮東高校他
女子審判養成研修会	約200人	8月～2月	県内各地
県内市町村等開催審判勉強会等		通年	県内各地
レフェリートレセン	約400人	月1回	県内各地
4級審判員新規・更新講習会	新規68回(約6,100名)、更新61回(約3,900名)	通年	県内各地
2・3級審判更新講習会	1241人	9月21日～11月8日	県内各地
2級審判員体力テスト	13人	通年	県内各地
3級昇級審査	73人	通年	県内各地
各種大会等アセッサー派遣	315試合	通年	県内各地

<b>3. 広報紙発行业</b>			
<b>【内容】</b>			
・本法人が主催する各種大会の状況、最新のトピックを取り上げた広報紙「SFA NEWS」をホームページに掲載している。当事業の財源は、当該事業に係る日本協会からの補助金である。			
<b>【成果】</b>			
登録メンバーはもとより、県民の皆様にもSFAが行っている事業や取り組み、考え方を認識して頂いているようである。県内各地へ大会・タウンミーティング等で訪問した際に、「読んでいます」という声を掛けて頂く事が多い。「面白かった」という感想を聞くと、目を通して頂いている実感があり、非常に感謝している。また、メンバーには公式ウェブサイトにアップした時点で「SFAメールマガジン」を送信し、閲覧するよう働き掛けている。			
SFAニュース(ウェブサイト機関紙)発行		年6回	
<b>4. ホームページ運営事業</b>			
<b>【内容】</b>			
・本法人の組織、事業、競技会、委員会、連盟等の全ての情報を提供し、内容を日々更新してタイムリーに情報を発信している。当事業の財源は、当該事業に係る日本協会からの補助金及びホームページ運営協賛金である。			
<b>【成果】</b>			
2012年度より保守管理業者を変更し、仕様をリニューアル。SFA主催の試合結果や関連する事業報告等については、各担当者から届き次第更新している。公益性を持つ団体として、協会の概要・組織・定款等を公開。また、SFA NEWS発行時には「メールマガジン」をメンバーに送信し、閲覧をして頂けるよう試みている。			
ホームページ運営管理		通年	
<b>5. 地域での普及事業</b>			
<b>(1)キッズプログラム</b>			
<b>【内容】</b>			
・埼玉県教育委員会を通して希望する幼稚園・保育園・小学校へ、日本協会の認定を受けた指導者を無料で派遣する巡回指導を、主として実施している。年間約40の園・学校を巡回する。他に、栄養講座や1日のサッカースクールなどがある。			
<b>【成果】</b>			
・指導者講習により、質の高い指導ができることを期待している。栄養学講習会では、保護者を対象とした講習を実施することで、保護者は子供たちの食事に更に興味を示した。巡回指導については、県教育委員会との依頼で、学校でのサッカー指導・及び仲間との協調性を図ることができた。リーグ戦においては、勝利至上でなく参加者全員が楽しいサッカーができた。			
栄養講座		5月～2月	県内
キッズ巡回指導		6月～2月	県内小学校・幼稚園・保育園
<b>(2)キッズフェスティバル</b>			
<b>【内容】</b>			
・幼稚園年長児(U-6)や小学校低学年児童(U-8、U-10)を対象として、サッカーに親しむ場を提供する事業。			
<b>【成果】</b>			
・数多くのチームに、県内の素晴らしい環境のグラウンドでのサッカーの試合を経験させることにより、子供たちにサッカーの楽しさを伝えることができた。また保護者にも勝ち負けにこだわらない試合を通じ、子供たちとともに、サッカーの楽しさを感じてもらうことができた。			
JFAキッズ(U-6)サッカーフェスティバル2014	64チーム	1月25日	埼玉スタジアム第3G
JFAキッズ(U-8)サッカーフェスティバル2014	49チーム	10月26日、3月8日	熊谷スポーツ文化公園、鶴ヶ島市立長久保小学校
JFAキッズ(U-10)サッカーフェスティバル2014	32チーム	12月23日	越谷しらこぼと運動公園
JFAキッズ(U-6)サッカーフェスティバルユニクロサッカーキッズ!	173チーム	11月24日	西武ドーム

<b>(3)レディース、ガールズ・サッカーフェスティバル</b>			
<b>【内容】</b>			
・女子を対象としたサッカーに親しむための普及事業。スクール形式やオープン参加の試合形式のもの等がある。			
<b>【成果】</b>			
・未登録の女子(中学生・一般)の参加もあり、登録チーム・選手と合わせて人数が集まることで試合形式でのプレーを楽しむ場を提供できた。また、ガールズフェスティバルではサッカークリニックも実施した。			
JFAレディース/ガールズサッカーフェスティバル2014in埼玉	54人	10月13日	埼玉スタジアム第4G
JFAガールズサッカーフェスティバル2014in埼玉	122人	2月1日	埼玉スタジアム第4G
JFAレディースサッカーフェスティバル2014in埼玉	45人	2月22日	埼玉スタジアム第4G
<b>(4)スポーツ・インターンシップ</b>			
<b>【内容】</b>			
・県内の大学生が将来教員を志望し、また、中学校サッカー部の指導を行いたい者に、本法人が公認C級コーチのライセンス取得に協力し、取得後に県内中学校の部活動のインターンを経験してもらう事業である。大学生の指導者志向の拡大、中学校の部活指導者の量的拡大も期待するもので、埼玉県教育委員会との共同開催事業である。			
<b>【成果】</b>			
昨年度はC級コーチ養成講習会を夏に行っていたが、2学期からの中学校への部活動参加が難しいということから3月に講習会を実施するよう進めた。			
1校、9人			
通年			
県内中学校			
<b>6. スポーツマネジャー養成事業</b>			
<b>【内容】</b>			
・スポーツイベント、クラブ経営等のマネジメント能力を有する人材養成を目的とする講座。多くの県民への受講の機会を広げるために、日本協会が行っているスポーツ・マネジャーズ・カレッジ(SMC)講座を簡易版として提供する事業。スポーツビジネス、クラブ経営、財務などの9セッションを実施する。当事業の財源は、受講料である。			
<b>【成果】</b>			
JFAスポーツマネジャーズカレッジ・サテライト講座を徳田講師のもと、さいたま市にて開催した。県内から受講生16名が参加。また、例年サテライト講座以外に財務講座も行っており、サテライト講座受講生14名が参加し遠藤講師のもと、さいたま市にて開催した。講義の内容はもちろん、普段接することのない受講生同士がコミュニケーションを取り、充実した時間が過ごせた。			
JFAスポーツマネジャーズカレッジサテライト講座(SMCサテライト講座)	16名	1月31日～2月8日(サテライト・財務)	カルタスホール他
<b>7. その他の普及事業</b>			
<b>【内容】</b>			
・埼玉県内の市町においてサッカーの普及振興を行い、本法人に届け出た団体(以下、市町協会)及び本法人の加盟チームによって結成され、本法人が設立許可した各連盟に対し、運営助成金を支給している。当事業は収益事業等の収入を財源としている。 ・日本協会の創立記念日に設定された「JFAフットボールデー」に、埼玉県内で日頃サッカーをしていない人々にも楽しむ機会を設け、サッカーの輪を広げていくイベントである。当事業の財源は日本協会からの補助金である。			
<b>【成果】</b>			
60,000人を越える選手と6,000人を越える指導者、約20,000人の審判員が市町協会や種別連盟の大会等でサッカーの活動を行い、毎年サッカー人口を増やしている。			
市町協会への助成金	27団体(総額2,207,000円)	通年	
各種連盟への助成金	6団体(総額2,730,000円)	通年	
フットボールデー	205人	10月11日	坂戸市立運動公園

第二 競技会開催事業			
【目的】			
<p>・試合は、選手のパフォーマンスの表現の場であり、日頃積み重ねた練習の成果を確認する場である。選手は観客に観られることで成長し、試合の競い合いを通じて更に進化する。こうした機会を、サッカー及びフットサルに親しみたい多くの人たちへ提供するために、年代別、性別、地域や自治体別などに競技会を組織し、各種の競技会を主催又は関連団体と共同して開催する。</p> <p>競技会開催を通じて、県民のスポーツへの関心と理解を深め、青少年の健全な育成と生涯スポーツの推進をめざす。また、地域との連携を図ることにより、コミュニティの絆を深め、地域活動の健全な発展に寄与する。</p>			
1. 主催事業(種別)			
【内容】			
<p>・本法人が、運営に関する事項を決定できる権限と責任を負う競技会を開催する事業である。具体的には、大会要項に記載する事項(会場、スケジュール、参加資格、競技方法、競技規則等)を、本法人が責任を持って決定し、直接主催する。</p>			
【成果】			
<p>サッカー・フットサル、男性・女性、少年からシニアまで多くの選手が公式戦に参加できる環境を整備したことによって、1,700以上のチームが活動できるようになった。</p>			
第1種			
埼玉県社会人連盟会長杯1次予選(各地区)兼彩の国カップ予選	83チーム	11月30日～12月21日	県内各地
埼玉県社会人連盟会長杯2次予選兼彩の国カップ予選	46チーム	1月18日～3月1日	県内各地
平成27年度埼玉県社会人サッカートーナメント会長杯 決勝ラウンド	16チーム	1月18日～3月8日	県内各地
埼玉県大学サッカーリーグ	16チーム	5月6日～12月6日	県内各地
第2種			
埼玉県サッカーU-16リーグ	33チーム	6月～9月	県内各地
埼玉県サッカーU-18リーグ	30チーム	4月～12月	県内各地
全国高等学校サッカー選手権大会埼玉県大会1次予選	138チーム	8月23日～30日	県内各地
全国高等学校サッカー選手権大会埼玉県大会2次決勝トーナメント	52チーム	10月11日～11月16日	県内各地
第3種			
埼玉県U-13サッカーリーグ	8チーム	9月14日～11月22日	県内各地
埼玉県U-15サッカーリーグ	20チーム	2月22日～12月13日	県内各地
埼玉県ユース(U-15)サッカー選手権大会兼高円宮杯U-15県予選	60チーム	8月30日～10月4日	県内各地
第17回埼玉県ユース(U-13)サッカー選手権大会	16チーム	2月7日～3月7日	県内各地
高円宮杯全日本ユース(U-15)選手権埼玉県中学校1次予選	377チーム	4月12日～7月28日	県内各地
高円宮杯全日本ユース(U-15)選手権埼玉県中学校2次予選	65チーム	7月12日～8月3日	県内各地
第17回埼玉県ユース(U-13)中学校1次予選	305チーム	10月18日～12月27日	県内各地
第17回埼玉県ユース(U-13)中学校2次予選	32チーム	11月30日～1月7日	県内各地
第29回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会埼玉県予選	58チーム	4月12日～5月11日	県内各地
高円宮杯全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会埼玉県クラブ大会	46チーム	2月22日～11月9日	県内各地
第17回埼玉県ユース(U-13)サッカー選手権大会クラブ大会	57チーム	10月19日～1月18日	県内各地
第4種			
第8回埼玉県第4種リーグ戦	419チーム	4月～11月	県内各地
第8回埼玉県第4種サッカーリーグ選手権大会	55チーム	12月14日～23日	埼玉スタジアム2〇〇2他
第38回全日本少年サッカー大会埼玉県大会	579チーム	4月6日～6月22日	県内各地
埼玉県第4種新人戦中央大会	16チーム	2月8日～2月15日	埼玉スタジアム第2G他
女子			
埼玉県女子ユース(U-15)サッカー選手権大会	22チーム	4月	妻沼運動公園他
第34回埼玉県女子サッカー大会(兼)第36回関東・全日本女子サッカー選手権大会予選	37チーム	5月25日～6月22日	久喜総合G他
第12回JFA関東ガールズエイト(U-12)サッカー大会	32チーム	8月23日、24日	群馬県草津町
第26回埼玉県少女サッカー大会県決勝大会	12チーム	10月4～12日	県内各地
第7回会長杯埼玉県女子サッカー大会(兼)第36回埼玉県女子サッカー選手権大会	5チーム	12月14日、21日、23日	浦和駒場他
シニア			
第27回県民総合体育大会(シニアの部)兼第3回全国シニア(O-40)サッカー大会埼玉県予選	36チーム	8月31日～12月7日	熊谷スポーツ文化公園補助競技場他
埼玉県サッカー協会会長杯/県シニアサッカー選手権(O-40)兼関東シニア選手権県予選	36チーム	8月31日～12月7日	熊谷スポーツ文化公園他
埼玉県サッカー協会会長杯シニアO-40リーグ・I部リーグ	12チーム	3月20日～11月23日	県内各地
埼玉県サッカー協会会長杯シニアO-40リーグ・II部南部リーグ	11チーム	3月16日～1月18日	県内各地
埼玉県サッカー協会会長杯シニアO-40リーグ・II部北部リーグ	13チーム	3月9日～12月14日	県内各地
フットサル			
第14回 埼玉県フットサルリーグ1部 2014	10チーム	5月10日～12月20日	宮代町総合体育館他
第12回 埼玉県フットサルリーグ 2部 2014	10チーム	5月11日～1月12日	宮代町総合体育館他
第5回 埼玉県フットサルリーグ 3部 2014	11チーム	4月19日～1月17日	宮代町総合体育館他
第11回 埼玉県女子フットサルリーグ 2014	7チーム	4月20日～12月23日	宮代町総合体育館他
第20回全日本ユース(U-15)フットサル大会 埼玉県大会	16チーム	9月15日～10月25日	宮代町総合体育館他
パーモンドカップ2014第24回全日本少年フットサル大会 埼玉県大会	31チーム	9月～10月	宮代町総合体育館他
第11回全日本女子フットサル選手権大会2014埼玉県大会	9チーム	8月9日、10日	春日部市庄和体育館
Puma Cup 2015 全日本フットサル選手権大会 埼玉県大会	36チーム	8月2日～12月7日	春日部市庄和体育館他

<b>2. 受託事業(委託元別)</b>			
<b>【内容】</b>			
・本法人が、競技会運営の主管を担う事業であり、主催者は日本協会及び関東サッカー協会等である。競技会運営の権限と責任はすべて主催者側にある。			
<b>【成果】</b>			
W杯アジア最終予選を受託した。その試合でW杯出場権を獲得し、約6万人のサポーターが感動を得ることができた。埼玉のサッカーの普及に貢献できた。			
<b>日本サッカー協会</b>			
天皇杯全日本サッカー選手権大会	5試合	7月～9月	NACK5スタジアム大宮・浦和駒場
国際試合	1試合	5月27日	埼玉スタジアム2002
第93回全国高校サッカー選手権大会	15試合	12月31日～1月12日	NACK5・浦和駒場・埼玉スタジアム2002
日本スポーツマスターズ2014埼玉大会	16チーム	9月20日～23日	埼玉スタジアム2002他
<b>関東サッカー協会</b>			
第43回全国自治体職員選手権南関東予選	8チーム	6月14日～16日	堀崎公園グラウンド
関東レディース大会兼全国レディース大会関東予選	16チーム	11月22日～23日	古河スカイ(鶴深谷工場多目的グラウンド)
全日本ユース(U-18)フットサル関東大会	8チーム	7月31日	春日部庄和体育館
日本プロサッカーリーグ			
2014ヤマザキナビスコカップ決勝	1試合	11月8日	埼玉スタジアム2002
<b>埼玉県</b>			
埼玉国際ジュニアサッカー大会2014	24チーム	7月25日～27日	埼玉スタジアム2002他
<b>3. 補助事業(種別)</b>			
<b>【内容】</b>			
・各連盟等が主催する競技会を、本法人が後援する事業である。当事業では各連盟のチーム加盟費及び選手登録費の総額に応じて補助金を交付する場合がある。 なお、受託及び補助事業における競技会においても、本法人から人を派遣し、競技会運営が要項に則って適切に行われることを担保している。当事業の財源は、競技会参加料、日本協会及び関東サッカー協会等からの補助金、各連盟からの負担金、日本協会からの受託金、入場料、大会プログラム販売収入、企業等からのプログラム制作協賛金及び大会協賛金である。			
<b>【成果】</b>			
サッカー・フットサル、男性・女性、少年からシニアまで多くの選手が所属する連盟の大会が計画通り行なう事ができた。これにより、60,000人を越える登録選手を維持することができた。			
<b>第1種</b>			
県社会人サッカーリーグ1部、2部、3部	78チーム	4月6日～10月1日	県内各地
全国クラブチームサッカー選手権県大会	42チーム	6月1日～7月27日	県内各地
社会人リーグ選抜交流戦	3チーム	1月11日	熊谷スポーツ文化公園
市町村対抗戦兼県民総合体育大会	29チーム	7月20日～9月7日	県内各地
各地区ブロックリーグ決勝大会	32チーム	10月6日～11月30日	県内各地
全国自治体職員サッカー選手権大会県予選	12チーム	4月26日～5月24日	堀崎公園サッカー場、八王子サッカー場
埼玉県大学選抜合宿	30名	7月、11月	県内各地
<b>第3種</b>			
埼玉県クラブユース(U-15)サッカー選手権大会	74チーム	10月11日～11月23日	県内各地
埼玉県クラブユース(U-14)サッカー選手権大会1次リーグ	74チーム	5月～11月	県内各地
埼玉県クラブユース(U-14)サッカー選手権大会決勝トーナメント	36チーム	12月～2月	県内各地
<b>第4種</b>			
第12回サイエイCUP埼玉県クラブユースサッカー選手権U-12会長杯	28チーム	4月27日～7月6日	県内各地
埼玉県クラブユースサッカー選手権U-10大会	27チーム	8月31日～9月6日	はなさきグラウンド
第13回サイエイCUP埼玉県クラブユースサッカー選手権U-12大会	28チーム	9月7日～10月26日	県内各地
U-12彩の国さいたまCUP	18チーム	1月2日～1月3日	埼玉スタジアム他
埼玉県クラブユースサッカー選手権U-11大会	28チーム	1月中旬～2月下旬	県内各地
埼玉県クラブユースサッカー選手権U-9大会	27チーム	3月7日	熊谷スポーツ文化公園西多目的G
<b>女子</b>			
第22回埼玉県女子サッカーリーグサッカー大会	24チーム	5月～12月	県内各地
第11回埼玉県女子ユース(U-15)サッカーリーグ戦	24チーム	5月17日～12月6日	県内各地
平成26年度埼玉県高等学校女子サッカー選手権大会	35チーム	8月～10月	県内各地
2014年度第20回埼玉県U-10少女サッカー育成・交流大会	25チーム	12月20日～21日	熊谷市(妻沼)利根川総合運動公園西和田サッカー場
第21回選抜高校女子サッカー大会「めぬまカップ」in熊谷	48チーム	3月25日～29日	熊谷スポーツ文化公園・利根川総合運動公園
第19回埼玉県女子ユースU-15サッカー選手権大会(兼)第19回関東女子ユース選手権大会埼玉県予選	20チーム	4月13日～4月29日	県内各地
<b>シニア</b>			
第7回埼玉県サッカー協会会長杯兼シニアリーグ「40Ⅰ部」兼関東シニアサッカー選手権埼玉予選	36チーム	8月31日～1月18日	県内各地
埼玉県シニアサッカーリーグ「40Ⅱ部南部/北部」,50Ⅰ部/Ⅱ部,60,65,ロイヤル	72チーム	3月～11月	県内各地
第3回埼玉スーパーシニア(O-70)サッカー大会	12チーム	6月6日	埼玉スタジアム2002、第3G
第12回埼玉県シニアサッカー選手権(O-50)兼全国シニア大会埼玉予選/1・2回戦	23チーム	8月31日、9月21日	葛和田G
第10回関東シニアサッカー埼玉大会(60,65,70)	27チーム	10月13日	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場他
第12回埼玉県シニアサッカー選手権(O-50)兼全国シニア大会埼玉予選/準決勝、準決勝	23チーム	10月5日	葛和田G
第12回埼玉県シニアサッカー選手権(O-50)兼全国シニア大会埼玉予選/3位決定戦、決勝戦	23チーム	12月7日	熊谷スポーツ文化公園補助競技場
<b>フットサル</b>			
埼玉県フットサルU-18大会(リーグ)	開催中止	開催中止	開催中止
全日本大学フットサル大会 埼玉県大会	1チーム参加のため、県予選免除で関東大会出場	-	-
フットサルリーグ参入戦入替戦	10チーム	1月18日～31日	和光市総合体育館他
埼玉県フットサルリーグ 4部オープンリーグ	19チーム	6月29日～12月21日	県内フットサル民間施設
埼玉県U-12/U-15フットサルリーグ	開催中止	開催中止	開催中止

<b>第三 代表関連事業</b> <b>【目的】</b>			
<p>・県民にサッカーに対するより一層の興味を惹かせ、理解を深めるためには、埼玉県内においてサッカーの素質ある者を、埼玉県を代表する選手に育て、更に日本トップレベルへと引き上げ、ひいては世界へと送り出す育成強化の取り組みが不可欠である。都道府県単位の参加による競技会である国民体育大会の競技会をはじめとする県内外の活動や、海外交流などのグローバルな活動を通じて、更なる競技力向上をめざす。日々たゆまぬ努力を続け、競技力を高め、夢や目標の実現に向かってチャレンジする姿は、広く県民に勇気や生きる力を与える。また、県民の心身の健全な発達と豊かな人間性を涵養することにも繋がる。</p>			
<b>【内容】</b>			
<p>・国民体育大会におけるサッカー競技の埼玉県代表チームの編成を行う事業である。サッカー競技は、成年、女子、少年の3種別あり、本法人の技術委員会が中心となって強化方針、監督・スタッフの人選、チーム編成等を協議し、決定する。それぞれの監督・スタッフは代表選手の選考を行って、関東ブロック大会、本大会に臨む。また、日本のトップレベル、世界をめざし得る逸材を育てるために、競技力向上の事業を展開する。当事業の財源は、日本協会、埼玉県、及び(公財)埼玉県体育協会からの補助金、協賛企業からのユニフォーム等の物品提供である。</p>			
<b>【成果】</b>			
<p>少年男子が本大会出場を果たした。</p>			
<p>国民体育大会関東ブロック大会</p>		8月	栃木県
<p>国民体育大会</p>		10月	長崎県
<p>日本スポーツマスターズ代表選考会</p>			
<p>全国大会参加チーム支援</p>			
<b>②【収益事業】</b>			
<b>第一 手数料収入及び物品販売事業</b>			
<b>【目的】</b>			
<p>・各種の手数料収入や、プーマ製品及び代表選手のカレンダー等のサッカー関連物品の販売収益をもって、公益目的事業を推進するための事業である。</p>			
<b>【内容】</b>			
<p>・売店出店を許可する競技会において、売上金額の一定割合を出店者より受領しており、当事業年度の実績収入は約67万円となった。加盟チームがユニフォームに企業名及び商品名等を掲示する申請手数料収入等は、90万円余りとなった。物品販売事業となるプーマ製品の販売については、当事業年度は購入希望がなく販売実績はなかった。ジェイリーグフォト株式会社が制作している日本代表やなでしこ、個々の選手のカレンダー販売については、当事業年度は約85万円の収入となった。</p>			
<b>【成果】</b>			
<p>・売店出店手数料や申請手数料、物販販売の実績等により、今年も大会運営や強化事業において、参加者への金銭的負担の軽減が図れた。</p>			

<b>③【その他の事業(相互扶助等事業)】</b> <b>第一 チーム及び選手登録事業</b> <b>【目的】</b>																																							
<p>・本法人の行うサッカーの指導・普及、競技会開催、代表関連、施設管理の各事業は、本法人が加盟する日本協会と連動して行われるチーム加盟及び選手登録が基本条件となっている。そして、この登録等の手続きは、誰でもサッカーを楽しむことができるようにと、あらゆる年代と性別をカバーするように制度化されている。チームに登録された選手は、その種別において行われる全ての競技会、研修会、その他のイベントに参加することができる。</p>																																							
<b>【内容】</b> <p>・ チーム加盟及び選手登録の種別は、以下のとおりであり、選手はそのいずれかに登録する必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 第1種 年齢を制限しない選手により構成されるチーム</li> <li>イ 第2種 概ね高校生年代の選手により構成されるチーム</li> <li>ウ 第3種 概ね中学生年代の選手により構成されるチーム</li> <li>エ 第4種 概ね小学生年代の選手により構成されるチーム</li> <li>オ 女子 女子の選手により構成されるチーム</li> <li>カ シニア 40歳以上の選手により構成されるチーム</li> <li>キ フットサル 5人制のサッカー、個人登録</li> </ul>																																							
<b>【成果】</b> <p>・選手登録数は全国2位を維持することが出来た。女子(中学・高校)、シニアは、ここ数年登録数が増加している。各カテゴリーでの大会環境整備やフェスティバル開催等普及事業が実を結んでいる。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">種別</th> <th style="text-align: center;">チーム数(1,776チーム)</th> <th style="text-align: center;">登録人数(60, 535人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>第1種</td><td style="text-align: right;">386チーム</td><td style="text-align: right;">9, 625人</td></tr> <tr><td>第2種</td><td style="text-align: right;">184チーム</td><td style="text-align: right;">9, 581人</td></tr> <tr><td>第3種</td><td style="text-align: right;">460チーム</td><td style="text-align: right;">19, 887人</td></tr> <tr><td>第4種</td><td style="text-align: right;">559チーム</td><td style="text-align: right;">16, 918人</td></tr> <tr><td>シニア</td><td style="text-align: right;">39チーム</td><td style="text-align: right;">1, 448人</td></tr> <tr><td>女子(Lリーグ)</td><td style="text-align: right;">2チーム</td><td style="text-align: right;">52人</td></tr> <tr><td>女子(一般)</td><td style="text-align: right;">14チーム</td><td style="text-align: right;">352人</td></tr> <tr><td>女子(大学)</td><td style="text-align: right;">5チーム</td><td style="text-align: right;">193人</td></tr> <tr><td>女子(高校・クラブ)</td><td style="text-align: right;">36チーム</td><td style="text-align: right;">1,015人</td></tr> <tr><td>女子(中学・クラブ)</td><td style="text-align: right;">17チーム</td><td style="text-align: right;">371人</td></tr> <tr><td>フットサル</td><td style="text-align: right;">74チーム</td><td style="text-align: right;">1,093人</td></tr> </tbody> </table>	種別	チーム数(1,776チーム)	登録人数(60, 535人)	第1種	386チーム	9, 625人	第2種	184チーム	9, 581人	第3種	460チーム	19, 887人	第4種	559チーム	16, 918人	シニア	39チーム	1, 448人	女子(Lリーグ)	2チーム	52人	女子(一般)	14チーム	352人	女子(大学)	5チーム	193人	女子(高校・クラブ)	36チーム	1,015人	女子(中学・クラブ)	17チーム	371人	フットサル	74チーム	1,093人		
種別	チーム数(1,776チーム)	登録人数(60, 535人)																																					
第1種	386チーム	9, 625人																																					
第2種	184チーム	9, 581人																																					
第3種	460チーム	19, 887人																																					
第4種	559チーム	16, 918人																																					
シニア	39チーム	1, 448人																																					
女子(Lリーグ)	2チーム	52人																																					
女子(一般)	14チーム	352人																																					
女子(大学)	5チーム	193人																																					
女子(高校・クラブ)	36チーム	1,015人																																					
女子(中学・クラブ)	17チーム	371人																																					
フットサル	74チーム	1,093人																																					
<b>(参考)</b>																																							
SFA運営会議	3回	通年	埼玉スタジアムボールルーム等																																				
SFAミッション特別委員会	12回	通年	埼玉県サッカー協会 事務所																																				

事業報告の附属明細書については、該当事項がないため、作成を省略している。